

オープン・コム

Open Com

2014.8 No. 32

開放型病床をもつ開かれた病院として、
地域の先生方や住民の皆様とコミュニケーションを図り、
心かよう安心の医療を目指します。



ご挨拶	2
トピックス	3
地域医療連絡会が開催されました	
部長紹介	4~5
初期臨床研修を終えるにあたって	6~7
後期臨床研修医の紹介	8
トピックス	9~10
在宅療養支援診療所・訪問看護ステーション研修報告 「ケア連携の会」開催報告 第9回 NICU 同窓会開催報告	

世界糖尿病デー in 大阪厚生年金病院	
患者相談室 Open Win/d より	11
患者情報室『ラヴェンダー』だより	11
かかりつけ医さんこんにちは	12~13
岡田皮膚科 かきうち歯科医院 かしいクリニック 医療法人西診療所	
当病院の活動内容を掲載している記事	14~17
各種教室・公開講座・院内の公開講座	18~19

ご挨拶

JCHO 大阪病院 院長 山崎 芳郎

平素より関係各位におかれましては、旧大阪厚生年金病院に対する多大なご支援ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げますとともに、このたび広報誌オープンコム2014年度第32号を刊行するに際し一言ご挨拶申し上げます。

1952(昭和27)年10月の開設以来、長年にわたりご愛顧いただきました旧大阪厚生年金病院は、本年4月をもって独立行政法人 地域医療機能推進機構 (Japan Community Health care Organization : 略称 JCHO) へ参入し、病院名称も JCHO 大阪病院に一新しました。

全国ネットワークを有する7厚生年金病院・47社会保険病院・3船員保険病院の合計57病院が、新機構の基本的使命である「地域住民の健康面における QOL 向上を目指した地域完結型医療」へのさらなる実践と貢献を目標に掲げ、独立行政法人という従前に比し一層公的な機関(公設民営から公設公営)に移行しました。

経営母体や名称は変わりましたが、当院が現在まで担ってきた役割や機能に大きな変更はありません。すなわち、地域医療支援病院・救急指定病院・大阪府がん診療拠点病院として5疾病(がん、急性心筋梗塞、脳卒中、糖尿病などの生活習慣病、精神疾患)4事業(救急医療、小児医療、周産期医療、災害医療)を中心に、これら急性期医療の質向上を念頭にその責務を果たすとともに、回復期リハビリテーションや介護支援の確保に周辺地域の分担医療機関との切れ目のない連携強化が重要であることを再認識して実践する決意であります。

一方で、一昨年秋から始まった西側裏門整備や前駐車場解体工事に引き続き、地上13階・地下1階からなる免震構造の新病院建設工事も概ね順調に進捗し、平成27年5月頃の引っ越しと平成27年度内のグランドオープン(現病院解体後に新駐車場設立)を予定しています。

工事中も日常診療(外来・入院)は従前通り実施していますが、患者さんやそのご家族には駐車場不足や交通アクセスの不便さを、又近隣住民の皆様には騒音・粉塵などで多大なご迷惑をおかけして申し訳なく思っています。

しかしながら、新病院建設なくしては高度医療機器を用いた手術・検査・治療といった多角的医療の向上や療養環境面の改善は実現致しませんので、あとしばらくの間御辛抱を願う次第であり、皆様のご協力とご理解を賜りたく存じます。

地域医療連絡会が開催されました

2014年1月25日(土)、リーガロイヤルホテルにおいて、平成25年度の地域医療連絡会が開催されました。

連絡会の前には「平成25年度 第4回地域医療支援病院運営委員会、開放型病床運営委員会、地域医療研修委員会」が、外部の先生方に出席していただき、開催されました。

連絡会のオープニングでは、病院職員によるAKB48の「恋するフォーチュンクッキー」の曲に合わせて踊った動画が会場に流れ、場をなごませました。また連絡会は、学術講演会として三好美和循環器科医長より「心房細動アブレーションについて～心房細動と脳梗塞～」、望月隆一耳鼻咽喉科部長より「音声障害の診断と治療～大阪ボイスセンターのご紹介～」の講演が行わ

れ、地域の先生よりご質問があり、講演に対する関心の深さを感じられました。その後、高橋弘枝看護部長からの報告、新任の部長紹介、懇親会へと進みました。懇親会では、日頃、直接お話しする機会が少ない当院の医師と地域の先生方が和やかに意見交換を行っておりました。

新しい病院名になっても地域の医療機関と連携し、よりよい医療を提供できるように努力していきたく思っております。

地域の先生方には、今後ともご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

(地域連携室 小孫 健)



病院の理念・基本方針・患者さんの権利と責務

(1) 病院の理念

1. 高度で安全な医療を目指します。
2. 患者さんの立場に立って、心温まるケアに専念します。
3. 近隣のかかりつけ医と連携し、地域の医療と福祉を推進します。
4. 職員全員が働きやすい職場づくりをすすめます。

(2) 地域医療支援病院としての基本方針

1. 小児救急を含む24時間救急医療をおこなっています。
2. 母子医療センターとして妊娠・分娩と新生児・未熟児の医療に24時間体制で迅速かつ確実に対応します。
3. 各部位のがんに対して、内科的・外科的に積極的な集学的治療をおこなっています。
4. 内視鏡、内視鏡下手術などを用いた低侵襲かつ高度な治療とともに外来化学療法や緩和医療チームにも力を入れています。
5. 慢性疾患に対しても集学的な治療体制を整え、患者教育にも熱心です。
6. 脊椎・四肢・視覚・聴覚・皮膚等の疾患に対して、専門性の高い手術的治療を麻酔科、ICU、放射線科等とチームを組んでおこなっています。
7. 麻痺・痛み等に対して、各診療科が協力して治療にあたります。
8. 生活習慣病の予防やがんの早期発見についても各診療科が協力して診療にあたります。

9. 各診療科での診療は地域や関連する診療所や病院との連携を大切におこなっています。
10. 地域の医療従事者と合同で医療の質の向上を目的とした研修会等をおこなっています。
11. 職員の子育て支援にも積極的に取り組んでいます。

(3) 患者さんの権利と責務

1. 患者さんは、誰でも当院でおこないうる最善の医療を平等に受ける権利があります。
2. 病名と治療方法など十分な説明を聞いた上で、患者さんは、自分の意思で治療を受け入れるかどうかを決めることができます。
3. 治療の途中でも、患者さんは、他の医師に意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。
4. 患者さんの病名その他の個人情報保護されます。又、病名や検査結果など必要とする情報は患者さんによる適切な手続き後にいつでも求めることができます。
5. 全ての患者さんが適切な医療を受けていただく為に、当院の規定・規則を守り他の患者さんの診療に支障となる迷惑行為を慎み、医療者と協力して療養する責務があります。

看護部の理念

患者さんの生命の尊厳と権利を尊重し、
生活の質を高める看護を実践するとともに、
人を癒し、人を活かす職場づくりに努めます。

部長紹介

当院気鋭の部長をご紹介します（氏名の五十音順）

荒川 裕昭 プライマリケア診療部長（救急担当）



経歴（略歴）

1998年 名古屋市立大学医学部卒業
1998年 京都大学医学部附属病院消化器内科
1999年 関西電力病院消化器内科
2003年 天理よろづ相談所病院消化器内科
2004年 東住吉森本病院内科
2008年 大阪厚生年金病院プライマリケア診療部
2014年より現職

専門・研究分野

消化器疾患、消化器内視鏡、
プライマリケア

資格等

日本内科学会認定医／日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医／日本プライマリ・ケア連合学会認定医

診療にあたっての信条、モットー

患者さんの立場に立った思いやりのある診療を心がけ、何がその患者さんにとって最善なのかを常に考えるようにしています。自分が病気になる時にかかりたい医師を目指します。

メッセージ

救急を受診される患者さんの初期対応を担当しています。さまざまな患者さんが受診されますが、それぞれに最善の診療ができるよう、各科の医師と連携し診療にあたっていきたいと考えています。搬送の依頼には、病院の事情が許す限りできるだけ対応させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

伊藤 敏文 消化器内科診療部長



経歴（略歴）

1984年 大阪大学医学部卒業
1993年 米国マサチューセッツ総合病院・ハーバード大学医学部・癌センター・分子肝臓病教室研究員
1996年 大阪大学医学部附属病院第一内科医員
1999年 労働福祉事業団大阪労災病院内科／消化器内科副部長
2004年 労働者健康福祉機構関西労災病院内科部長
2009年 大阪厚生年金病院内科部長（消化器内科担当）
2014年より現職

専門・研究分野

消化器疾患（慢性炎症と癌の診断と治療）

資格等

日本医師会認定産業医／日本職業・災害医学会認定労災補償指導医
日本内科学会認定医・指導医・近畿支部評議員
日本消化器病学会専門医・指導医・学会評議員
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医・学会評議員
日本肝臓学会専門医・指導医・西部会評議員

診療にあたっての信条、モットー

患者さんによりよい医療を提供するために、各職種との連携をすすめ、患者さんも含めて、良いコミュニケーションを持つように心がけています。

メッセージ

本年、病院の機構が変わると共に、従来の内科の消化器内科グループから、独立して、消化器内科診療部となりました。これまで以上に、専門性を高め、新規の治療にも取り組み、良質な医療を、心を込めて提供したいと思います。

岩本 文徳 脳神経外科診療部長



経歴（略歴）

1990年 鳥取大学医学部卒業
1997年 大阪大学医学部附属病院脳神経外科
1998年 国立大阪病院（現大阪医療センター）
2007年 大阪脳神経外科病院診療部長
2014年より現職

専門・研究分野

脳神経外科全般、脳腫瘍病理、脳腫瘍治療、脳卒中治療

資格等

日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本脳神経外科学会近畿支部学術評議員
日本脳神経外科学会近畿支部学術評議員
医学博士

診療にあたっての信条、モットー

迅速、かつ安全な対応ができるよう医療の質の向上ならびに患者サービスの充実に励み、患者様から信頼され、親しまれる病院であるように心掛けております。

メッセージ

脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷などあらゆる脳外科疾患に対応できるよう、スタッフ共々、努力して参りますので、よろしくお願いいたします。

臼杵 則朗 放射線診断科主任部長（放射線診断・IVR担当）



経歴（略歴）

1984年 大阪市立大学医学部卒業 同、放射線医学教室入局
1990年 神戸市立中央市民病院放射線科
2000年 神戸市立西市民病院放射線科
2014年7月より現職

専門・研究分野

画像診断、IVR

資格等

医学博士
日本医学放射線学会専門医
日本 IVR 学会指導医

診療にあたっての信条、モットー

今日の医療には画像診断は不可欠です。迅速、的確に画像診断を行い、患者様の治療方針の決定に寄与したいと思っています。

メッセージ

7月に当院へ赴任したばかりです。これまでの経験を少しでも活かして皆様のお役にたてたらと思っています。よろしくお願いいたします。

島田 幸造 救急部診療部長・スポーツ医学科診療部長（兼務）



経歴（略歴）

1985年 大阪大学医学部卒業
1986年 姫路赤十字病院整形外科
1988年 香川医科大学整形外科
1988年 ドイツ フンボルト大学整形外科留学
1991年 大阪厚生年金病院整形外科
1997年 大阪大学医学部整形外科
2001年 りんくう総合医療センター市立泉佐野病院整形外科
2007年 大阪厚生年金病院整形外科部長（災害外科担当）
2014年より現職

専門・研究分野

手・肘の外科（スポーツ障害、リウマチを含む）
末梢神経外科 阪神タイガースチームドクターの一員

資格等

医学博士
日本整形外科学会専門医・認定スポーツ医・認定リウマチ医
日本医師会認定健康スポーツ医・認定産業医
日本リウマチ学会リウマチ専門医
日本手外科学会理事・専門医
日本肘関節学会理事

診療にあたっての信条、モットー

患者さん自身の回復力を引き出す治療
患者さんと共に考え、目的を明確にした治療方針

メッセージ

救急部門の外傷治療を担当しながら、普段は整形外科で「手外科」専門医として手や肘を中心とした上肢の機能再建とスポーツ障害の治療に携わっています。

筒井 建紀 産婦人科診療部長



経歴 (略歴)

1987年 大阪大学医学部医学科卒業
1998年 医学博士 (大阪大学)
2012年 大阪大学准教授大学院医学系研究科
2014年より現職

専門・研究分野

婦人科腫瘍学 生殖内分泌学
婦人科内視鏡手術

資格等

日本産科婦人科学会産婦人科専門医・代議員
母体保護法指定医 / 日本生殖医学会生殖医療専門医、代議員
日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本生殖免疫学会評議員 / 近畿産科婦人科学会選出評議員

診療にあたっての信条、モットー

個々の患者さんが何を必要としているのが十分に理解し、より適切な医療が提供できるように心掛ける。また病診連携を強化し、病院本来の機能が十分に発揮できるように医療環境を確保する。

メッセージ

たとえ同じ疾患でも、個々の患者さんが必要としている医療は異なります。これまで培ってきた経験と知識を充分活用し、どのような医療を提供すればそれぞれの患者さんに最善の結果がもたらされるのかを常に考えながら、日々の診療にあたりたいと思います。

坪内 弘明 産婦人科診療部長 (婦人科担当)



経歴 (略歴)

1999年 国立香川医科大学医学部医学科卒業
1999年 大阪大学医学部付属病院産婦人科
2000年 市立池田病院
2002年 市立堺病院
2003年 大阪大学医学部付属病院
2006年 大阪府立急性期・総合医療センター
2007年 大阪三島救命救急センター
2008年 石井記念愛染園附属愛染橋病院
2014年より現職

専門・研究分野

周産期、婦人科全般

資格等

日本産科婦人科学会専門医
日本周産期・新生児医学会 周産期専門医 (母体・胎児)
母体保護法指定医
医学博士 (大阪大学)

診療にあたっての信条、モットー

産婦人科の診療は、お産から癌まで、救急・蘇生処置から慢性期疾患までと非常に多岐にわたりますが、幅広い知識と技術をもって、目の前の患者さんを救えるように日々精進していきたくと思っています。

メッセージ

産科・婦人科ともにより良い医療を提供できるよう、関連科と連携してチーム医療で頑張っていきたいと思っています。

水野 均 外科診療部長



経歴 (略歴)

1985年 大阪大学医学部卒業、同第一外科研修医
1986年 国立呉病院外科
1989年 大手前病院外科
1992年 大阪大学第一外科
1996年 大阪府済生会富田林病院外科
2000年 大阪府立病院消化器一般外科
2002年 大阪暁明館病院外科
2004年 りんくう総合医療センター外科
2014年より現職

専門・研究分野

下部消化管外科 (結腸、直腸の手術及び化学療法) 内視鏡外科
結腸、直腸の腹腔鏡手術 胆嚢、鼠径ヘルニアの腹腔鏡手術

資格等

外科学会認定医・専門医 / 消化器外科学会認定医
消化器病学会専門医 / 内視鏡外科学会技術認定医
がん治療認定医 / 消化器がん外科治療認定医
内視鏡外科学会評議員 / 近畿外科学会評議員

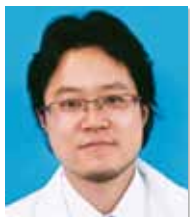
診療にあたっての信条、モットー

常に最新の、質の高い医療を提供できるように努力を怠らないようにするとともに、一人一人の患者さんにとっての最適の治療は何かを考えるようにしています。

メッセージ

前任地では、大腸癌を中心に、胆石症や鼠径ヘルニアなど数多くの腹腔鏡手術や、消化器癌の化学療法に携わって参りました。常に精密で質の高い手術をできるだけ低侵襲に行うように努めております。また、手術だけでなく、化学療法、栄養、緩和療法などさまざまなアプローチで、それぞれバックグラウンドが異なった一人一人の患者さんにとって最もよい治療を提供できるようにしていきたいと考えています。

三好 崇文 神経精神科診療部長



経歴 (略歴)

2001年 大阪大学医学部医学科卒業
2001年 大阪大学医学部精神科神経科
2002年 住友病院心療内科
2006年 渡辺クリニック
2010年 箕面神経サナトリウム
2013年 大阪厚生年金病院神経精神科医長
2014年より現職

専門・研究分野

臨床精神医学

資格等

日本精神神経学会精神科専門医・指導医

診療にあたっての信条、モットー

同じ精神疾患でお困りの方でもお一人お一人、性格も違えば歩まれてきた人生、現在の環境などさまざまです。病名にとらわれ過ぎず、同じご病気でもお一人お一人に合わせた治療を心掛け診療に取り組んでいきたいと考えております。

メッセージ

外来診療だけでなく「総合病院の精神科」の重要な役割かつ専門性としてリエゾン精神医学の充実が重要と考えております。他科との連携を重視し、身体疾患により入院中の患者さんに生じた、せん妄、不眠、不安、抑うつ等への迅速かつ適切な対応も積極的に行っていきたいと考えております。

山本 克己 内視鏡センター長



経歴 (略歴)

1995年 防衛医科大学校卒業
2005年 大阪大学大学院医学系研究科修了
2007年 大阪大学大学院消化器内科学特任助教
2008年 市立豊中病院消化器内科医長
2014年より現職

専門・研究分野

消化管疾患 内視鏡診断・治療
消化器癌 (胃、大腸、食道) に対する内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD)

資格等

日本消化器内視鏡学会専門医・指導医・学術評議員・近畿支部評議員
日本消化器病学会専門医・指導医・近畿支部評議員
日本内科学会認定医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医

診療にあたっての信条、モットー

最近の医学の進歩は目覚ましく、最新の知識と技術が得られるよう努力しています。消化器疾患は、癌の患者さんも多く、治療に際しては患者さんの十分な理解が得られるようインフォームドコンセントも重視しています。

メッセージ

消化器疾患は、がんや潰瘍だけでなく、幅広い疾患が含まれており、検査や治療も多岐にわたります。特に、内視鏡診断・治療を専門としており、治療に際しては、安全性、確実性を高められるよう細心の注意を払っております。

初期臨床研修を終えるにあたって

平成 26 (2014) 年 3 月

初期臨床研修 修了者をご紹介します (氏名の五十音順)



大井 智香子 医師 (兵庫医科大学出身)

当院で研修させていただいた 2 年間で振り返ってみると、大変充実したものでした。指導熱心で熱意のある上級医の先生方や、やる気と思いやりに溢れている同期に囲まれ、医師として幸せなスタートを切ることができました。今後医師として壁にぶつかることが多いとは思いますが、この 2 年間で糧にこれからも精進していこうと思います。本当にありがとうございました。



沖田 朋憲 医師 (大阪大学出身)

当院での初期研修は周囲の方々に支えられ続けた 2 年間でした。先輩の先生方のご指導、コミディカルの方々の細やかな気配りがあったおかげでとても有意義な研修を行うことができました。各科の先生方や同期・後輩と常に考えながら診療に当たったことは私にとって貴重な経験となりましたし、良い思い出にもなりました。今後も大阪厚生年金病院での研修を活かし専門的な研鑽を積んでいくつもりです。2 年間ありがとうございました。



藏本 見帆 医師 (新潟大学出身)

私は研修医 2 年目にこの病院にやってきました。この病院を選んだ動機は、専門性を高めつつ総合的に疾患を診れる医師を目指していたからです。初めての救急外来、レジデントの先生方と相談しながら治療を進めていくなど、自分主体で動かなければならない場面が多々あり、大変勉強になりました。今後、循環器内科レジデントとして引き続きこの病院で研鑽を積んでいこうと思っておりますので、宜しくをお願いします。



河野 有紀 医師 (大阪医科大学出身)

厚生年金病院での 2 年間、本当に充実した時間を過ごさせて頂きました。多彩な症例を経験でき、またとても熱心に指導して頂きました。そして、今後一生頼れる仲間や先生方と出会えたことが私にとって宝です。後期研修において、少しでも貢献できるように精進していきたいと思っております。今後共宜しくをお願いします。



繁田 龍二郎 医師 (近畿大学出身)

熱意あふれる上級医、同僚、コミディカルスタッフの方々に多くのことを学ばせていただき、当院で研修修了させていただいたことに多大なる感謝をしております。人材育成面においても充実しているこの環境で、医師としてのスタートを踏み出せたことは、生涯展望の強い影響となりました。近い将来に、自身が教育する立場となった際には、また再び当院に戻り、頂いた恩義をお返しできる働きをできれば幸甚に思います。



高市 翔平 医師（和歌山県立医科大学出身）

医師として社会人としてのスタートを大阪厚生年金病院で過ごすことができた事に非常に感謝しています。モチベーションの高い先輩、同期、後輩に囲まれ充実した時間を過ごす事ができました。大阪厚生年金病院で研修した事に恥じぬ様、今後は外科医として精進していきたいと思っています。最後になりましたが御世話になりました先生、コメディカル、職員の方々本当にありがとうございました。



町田 朋久 医師（大阪大学出身）

当院で研修を行った2年間は、同期や指導医の先生をはじめ、病院に関係するあらゆる方々の支えにより、大変充実したものとなりました。特に、医学的な事だけでなく、患者さん・御家族との関係の在り方や社会的側面等についても、多くを学ばせていただく機会がありました。環境が変わっても、これまで学んだことを生かし、さらに精進したいと思います。



松原 靖子 医師（大阪市立大学出身）

二年間の研修は本当に充実したものでした。優れた上級医、指導医の先生方、同期の研修医、コメディカルの方に囲まれ、刺激を受けながら研修を送ることができました。病棟診療や救急当直を通して多くのことを学ばせていただきました。これからも初期研修の経験を生かし、日々精進していきたいと思っています。本当にありがとうございました。



山中 朋美 医師（高知大学出身）

この2年間に大阪厚生年金病院で研修させて頂き、様々な事を学ぶことができました。指導医の先生方をはじめとして熱心な同期の皆、コメディカルの方々に囲まれ、本当に充実した研修でした。今後もこの経験を生かし、初心を忘れず、日々精進していきたいと思っています。ありがとうございました。



山本 優美 医師（関西医科大学出身）

この2年間でたくさんの失敗をしましたが、周囲の皆様にご指導いただき、失敗から多くのことを学ばせていただきました。

これから始まる医師としての第一歩としてこの病院で学んだことを忘れずに、これからも頑張っていきたいと思っています。本当にありがとうございました。



余西 洋明 医師（大阪大学出身）

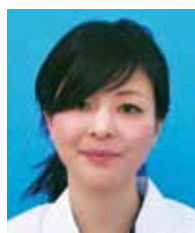
学生時に実習で伺う機会があり、その際に大勢の素晴らしい先生方に出会い憧れて、年金病院での研修を希望させていただきました。様々な事がありましたが無事2年間の研修を終わらせていただく事ができました。引き続き後期研修もお世話になりますが、自分が憧れた先生方にすこしでも近づけよう今後も努力していきたいと思っています。

2年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

後期臨床研修医の紹介



余西 洋明 医師
(大阪大学出身)
内科 (腎臓)



河野 有紀 医師
(大阪医科大学出身)
内科 (糖尿病)



佐藤 悠 医師
(大阪大学出身)
消化器内科



松下 萌未 医師
(神戸大学出身)
消化器内科



山中 朋美 医師
(高知大学出身)
神経内科



藏本 見帆 医師
(新潟大学出身)
循環器内科



小杉 隼平 医師
(和歌山県立医科大学出身)
循環器内科



阪本 夏子 医師
(兵庫医科大学出身)
小児科



福岡 寛子 医師
(福井大学出身)
産婦人科



高市 翔平 医師
(和歌山県立医科大学出身)
外科



久保 杏奈 医師
(近畿大学出身)
乳腺・内分泌外科



佐堀 安紀 医師
(近畿大学出身)
眼科



杉本 恭子 医師
(帝京大学出身)
眼科



中谷 彩香 医師
(近畿大学出身)
耳鼻咽喉科



大井 智香子 医師
(兵庫医科大学出身)
麻酔科

在宅療養支援診療所・訪問看護ステーション研修報告

平成25年9月17日から10月2日、福島区医師会ならびに此花区医師会にご協力いただき12名の看護師の在宅療養支援診療所・訪問看護ステーション研修を実施しました。

「患者・家族の生活背景に合わせた質の高い療養支援と、円滑な地域連携をするために、訪問診療・訪問看護の実際を知る。」を目的とし、1グループ3日間の日程で患者宅への訪問に同行させていただきました。かかりつけの先生と患者さんとの会話、訪問看護師さんの笑顔に安心した表情で暮らしている患者・家族を目の当たりにし、多くの学びを得て更に看護力をアップすることができました。

「医療者が、自宅退院の限界を決めてはいけない。患者さん、ご家族の本当の気持ちに寄り添って、自宅退

院を実現できるよう支援していきたい」という研修生の思いを力に今後の支援を実践していきたいと思います。

(医療福祉相談室 北 由美)



訪問看護ステーション此花 金子看護師さんと



さあ、訪問に出発です！



松井クリニック 松井院長先生と

「ケア連携の会」開催報告

平成26年3月12日に第4回地域連携の会を開催いたしました。今回は『誤嚥性肺炎のリスクのあるねたきり患者の体位変換について考える～事例を通して～』をテーマに一事例を通してグループワークを行いました。急変のリスクがある患者様に安心して療養生活を送っていただく為の退院時の準備や、家族の介護負担への配慮、様々な社会資源の活用や工夫など活発な意見交換を行うことができました。

院外からの参加者数は毎回増加し今回は33施設48名の方と院内30名の計78名の参加となりました。今後も「繋げようケアの力！広げようケアの輪！高めようケアの質！」を合言葉に、地域の方々と事例検討を重ねていきたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

(看護ケア推進室 清水 加世子、中西 由香)



第9回 NICU 同窓会開催報告

平成25年10月5日(土)に第9回NICU同窓会を大阪厚生年金病院附属看護専門学校体育館で開催いたしました。これはNICUに赤ちゃんが入院した、という同じ経験をしたご家族同士が交流し、楽しいひとときを過ごして頂ければと毎年開催している企画で、我々スタッフも子供たちの成長を見ることができる数少ない機会です。

ので毎年楽しみにしております。

今回も前回と同様に天候に恵まれ、約50家族、合計200名近くの方々にご参加いただきました。茶話会を通じてご家族同士交流したり、キャラクターなどの着ぐるみをまとったスタッフと歌ったり踊ったりと楽しく和やかな時間を過ごすことができました。



世界糖尿病デー in 大阪厚生年金病院

国連は、インスリン発見者バンティングの誕生日である11月14日を『世界糖尿病デー』と定め、糖尿病の予防、治療、ケアに取り組むように加盟国に呼びかけています。

当院では、平成25年11月11日の午後に、1階薬局前の待合スペースをお借りして、医師、看護師、栄養士、薬剤師、検査技師らから成る糖尿病チームで、

ポスターや教材、パンフレットの展示や各種相談をお受けするとともに、血糖測定、体脂肪率測定、フットケアなどの体験コーナーを設けました。ご本人が糖尿病の方だけではなく、家族や知人に糖尿病の方がおられる方、興味を持ってご来場していただいた方など、多くの方々に立ち寄っていただきました。



患者相談室

オープン・ウィンド
Open Win/dより

昨年6月から本年3月までの投書箱「みなさまの声」に寄せられたご意見は230件、患者相談窓口で直接対応したご意見等は139件、合計369件でした。その中の苦情及びご意見の一部を紹介します。

Q 血液検査票の文字、数字が小さいので読み辛いです。大きくして頂けませんでしょうか。

A 文字、数字が大きく表示できるよう、書面の改良に取り組みます。できるだけ見やすいように考えますので、少しお時間をください。貴重なご意見ありがとうございました。

Q 通院者ですが、病院の建替え工事中であると聞いていますが、工事現場の囲いが灰色でただでさえ、病気で暗い気持ちで通院されている方が多いので、灰色の囲いに景観や動物の絵を描いていただければ、通院者の心が和むと思います。

A 貴重なご意見ありがとうございました。いただきましたご意見は、工事関係者に報告するとともに、病院、工事関係者の双方で検討してまいりたいと存じます。今後も皆様に信頼される病院づくりをめざしてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

※現在、福島小学校及び玉川小学校の児童達の作成による絵画約800枚の提供を受けて、病院の南側連絡通路の壁面に貼付し、病院利用者、付近住民の方の和みの場として活用させていただいております。



Q 待ち時間をどうにかしてほしい。毎回予約した時間の1時間以上待たされると体力的に辛い。横になりたいこともある。患者さんの人数が多いのもわかるが、待ち時間をもう少し改善していただきたい。

A ご意見を有難うございます。以前より待ち時間を短縮するためのさまざまな試みをおこなってまいりましたが、なかなか解決せず、ご迷惑をおかけしております。

今後は、外来医師と、外来予約時間と診療可能人数について検討し、出来るだけ実態に即した時間配分とする努力を続けたいと考えます。ただ、診療時間は、患者様の病状により予想外に長くなることもあり、その点については、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。



《重要なお知らせ》病院敷地内 全面禁煙 当院は病院敷地内全面禁煙です。

患者情報室「ラヴェンダー」だより

ラヴェンダーは患者さん向け図書室です

医療書、闘病記、一般娯楽書などの本や雑誌があります。

- 入院中に本を読みたい → 入院患者さんには貸出も行っています。
- 外来患者さんには・・・
 - 外来待合など院内で読める本「院内閲覧用図書」があります。
 - その他の本はラヴェンダー室内でご覧いただけます。 お気軽にご利用ください。

利用案内

- 場所 …………… 1階（リハビリテーション科外来向かい側）
- 開室日 …… 月、水、木、金曜日
- 開室時間 … 午前11時～午後4時

※火・土曜、日曜、祝日、年末年始は休室です。

（火・土曜日は病棟巡回図書サービスのみ）

※都合により開室時間を変更、臨時休室させていただく場合がございます。
※室内は「飲食禁止」です。

ご利用にあたって

- 貸出は当院入院中の患者さんに限定します。それ以外の方は室内で閲覧ください。
- ボランティアスタッフがサポートいたします。
- ご利用ルール詳細、その他のサービスについては、ご来室時に直接お問い合わせください。
- ラヴェンダーから提供している医療情報は一般的なものです。患者さんご自身の症状に必ずしも一致した情報でないことをご理解ください。また、詳細については、担当医師にご相談されることをおすすめします。

かかりつけ医さん

こんにちは

岡田皮膚科

院長 岡田 奈津子

〒553-0003 大阪市福島区福島1-3-11 サンアールビル11号館2階

TEL 06-6450-1900

FAX 06-6450-1910

ホームページ <http://www.myclinic.ne.jp/okderma/pc/>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	—	○	—
14:00~16:00	○	—	○	—	○	—



岡田先生（前列中央）とスタッフの皆さん



診療科目

皮膚科 予約制

往診

無

休診日

火曜午後・木曜・土曜・日曜・祝日

駐車場

無

アクセス

- JR環状線「福島」駅下車、徒歩4分
- JR東西線「新福島」駅下車、徒歩4分
- 阪神本線「福島」駅下車、徒歩4分

当院では乳幼児からお年寄りまで幅広く皮膚疾患全般の診療をさせて頂いています。診察待ち時間をなくすため予約制にしていますので、初めての方もお気軽に電話予約で受診して下さい。入院が必要な場合や、手術、検査、他科受診を希望される患者様は大阪病院に紹介させて頂いており、対応が喜ばれています。

地域のお役にたてるよう、今後もスタッフ一同努力していく所存です。

かきうち歯科医院

院長 垣内 康弘

〒553-0006 大阪市福島区吉野1-10-13 NTビル2階

TEL 06-6448-4188

FAX 06-6448-4199

ホームページ <http://kakiuchi-shika.com/>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:00	○	○	○	—	○	○
15:00~19:00	○	○	○	—	○	○



垣内院長先生（前列左から2人目）とスタッフの皆さん



診療科目

矯正歯科/小児歯科/一般歯科/インプラント/審美歯科

往診

有

休診日

木曜・日曜・祝日

駐車場

無

アクセス

- 阪神本線「野田」駅下車、徒歩4分
- 地下鉄千日前線「野田阪神」駅下車、徒歩5分

1984年、地元で開業させて頂いて、30余年が経ちました。その間、大阪大学での教育にも携わりながら、患者様に安心して質の高い歯科治療を受けて頂けるよう努めて参りました。その中で、大阪厚生年金病院（現 JCHO 大阪病院）の歯科口腔外科を中心に、他科の先生方とも、密に連携をとらせて頂けることは大変有難く思っております。

これからもより充実したスタッフ一同と共に地域に貢献できるよう頑張ってお参ります。宜しくお願い致します。

病診連携で日頃お世話になっている
かかりつけ医さんをご紹介します。

かしいクリニック

院長 柏井 三郎

〒531-0076 大阪市北区大淀中3-11-32 ドムール北三番館1階

TEL 06-6451-8864

FAX 06-6451-8854

ホームページ <http://www6.plala.or.jp/kashii-clinic/kclinicHP/>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:00	○	○	○	○	○	○
16:00~19:00	○	○	○	○	○	—



柏井先生（前列）とスタッフの皆さん



診療科目

内科 / 消化器科 /
糖尿病外来

往診

有

休診日

土曜午後・日曜・祝日

駐車場

無

アクセス ■ JR 環状線「福島」駅下車、北へ徒歩 12 分
■ 阪急「中津」駅下車、徒歩 10 分

大淀で開業して12年になります。大淀は町工場が多いことから会社健診や病気の相談、往診や在宅診療など地域に根ざした診療をしています。当院は消化器内科として経鼻内視鏡検査を実施しており、今では健診のバリウム検査に代わって実施される方が増えています。また内科全般も診ておりますし、大阪病院をはじめ専門病院への紹介も実施しています。小じんまりしていますがスタッフ一同明るく元気に患者さんをサポートしています。

医療法人西診療所

院長 西紀（にし おさむ）

〒552-0007 大阪市港区弁天1-2-2-600（オーク200 2番街6階）

TEL 06-6577-1400

FAX 06-6577-1404

ホームページ <http://www.nishi-shinryosho.com/>

診療時間	月	火	水	木	金	土
(月・水・金) 9:00~17:00	○	○	○	○	○	○
(火・木・土) 9:00~14:30	○	○	○	○	○	○

◎人工透析診療時間 (月・水・金) : 9:00 ~ 21:30
(火・木・土) : 9:00 ~ 15:00



診療科目

内科 / 人工透析内科 /
糖尿病

往診

無

休診日

(内科) 日曜・祝日 /
(人工透析) 日曜

駐車場

有

アクセス ■ JR 環状線、市営地下鉄中央線「弁天町駅」と直結（下車、徒歩5分）。
雨の日もぬれる事無く来院できます。



西先生（右から3人目）とスタッフの皆さん



1993年3月より弁天町駅前のオーク6階に、内科・人工透析内科を開業しております。

慢性維持透析患者様を主に診察させていただいておりますが、透析歴が長くなるに従い色々な合併症を併発されます。当院にて手に負えない病態になられますと、いつもJCHO大阪病院にお世話になっております。緊急の依頼にもいつも最大限の対応をさせていただき、感謝いたしております。

当院では2014年6月より一部オンラインHDFも開始し、患者様の状況により一層の選択を持って、個々に合った治療を行ってまいります。

お気軽にご相談ください。

各種教室

マタニティクラス

問 申 地域医療機構 大阪病院 (産婦人科病棟)
☎ 06-6441-5451 (代)

- 開催日/毎月 第1、2、3水曜日、第4金曜日
- 時間/9:30~11:30、13:30~15:30
(第4金曜日のみ 13:30~15:00)
- 場所/当院2階 第1会議室
- 費用/1,000円 (3回分)
- 予約制

腎臓病教室

問 地域医療機構 大阪病院 (血液浄化センター)
☎ 06-6441-5451 (内線 2667)

- 時間/13:30~14:30
 - 費用/無料
 - 場所/当院2階 第1会議室
 - 方法/事前申込不要、直接お越しください。
- ※12月は休会：開催なしです。 ※内容に若干変更があるかもしれません。

開催日	テーマ	対象	担当
9月25日(木)	慢性腎不全の食事療法	主に慢性腎不全患者さん(保存期)	栄養士
10月23日(木)	腎臓を長持ちさせる為に ①慢性腎不全とは ②日常生活で注意すること	主に慢性腎不全患者さん(保存期)	医師
11月27日(木)	慢性腎不全の食事療法	主に慢性腎不全患者さん(保存期)	栄養士
2015年 1月22日(木)	腎臓病と薬	主に慢性腎不全患者さん	薬剤師
2月26日(木)	腎臓病と検査(データの読み方)	主に慢性腎不全患者さん	検査技師
3月26日(木)	透析療法について ①血液透析の実際 ②腹膜透析の実際	主に慢性腎不全患者さん(保存期)	医師 (看護師)

レッツ!糖尿病教室

問 地域医療機構 大阪病院 内科外来
☎ 06-6441-5451 (内線 2274)

- 時間/14:00~16:00 (受付は13:45から)
 - 費用/無料
 - 場所/当院2階 第1会議室
 - 方法/事前申込不要、直接お越しください。
- ※1月と8月は休講

開催日	テーマ	担当
9月4日(木)	糖尿病の眼の合併症/合併症の薬/糖尿病と歯周病の深い関係	眼科医師/薬剤師/歯科衛生士
10月2日(木)	糖尿病における皮膚疾患/足を守ろう フットケア!!	皮膚科医師/看護師
11月6日(木)	神経障害はどんな症状が起こる?/シックデイは血糖が上がしやすい 増え続ける糖尿病の薬	医師/看護師/薬剤師
12月4日(木)	嗜好習慣と糖尿病/糖質制限食が良いのか悪いのか? 口からアンチエイジング	医師/管理栄養士/歯科衛生士

心臓病教室

問 地域医療機構 大阪病院 (循環器科外来)
☎ 06-6441-5451 (内線 2172)

どなたでも自由にご参加いただけます。心臓病との付き合い方を考える勉強会です。狭心症や心筋梗塞、心不全、心血管術後など、病気そのものについてだけでなく、薬や食事、運動についての理解を深め、自分で健康管理できることを目指します。

- 開催日/毎週 月・水・金曜日のいずれか1回
- 費用/無料
- 時間/13:30~14:30
- 方法/事前申込不要、直接お越しください。
- 場所/当院1階 リハビリテーション室

※医師(循環器内科・心臓血管外科)、看護師、運動指導士、薬剤師、栄養士、臨床検査技師が担当します。

※詳細は当院ホームページ、院内掲示をご覧ください。 ※緊急手術などにより予告なく変更・中止することがあります。

禁煙教室

問 地域医療機構 大阪病院 (内科外来)
☎ 06-6441-5451 (内線 2274)

- 開催日/毎月第1、3水曜日(4月の第3水曜日は休講)
- 時間/13:00~14:00
- 場所/附属看護専門学校1階 会議室

※右記アクセス図をご参照ください。

- 費用/無料
- 方法/事前申込不要、直接お越しください。



※敷地内新病院建替工事のため、車両及び歩行者の出入口が変更されています。

公開講座

どなたでも
参加できます

消化器病懇話会

問 地域医療機構 大阪病院（内科外来）
☎ 06-6441-5451（内線 2274）

- 時 間 / 14:00～16:00
- 費 用 / 無 料
- 場 所 / 当院2階 第1会議室
- 方 法 / 事前申込不要、直接お越しください。

開催日	テーマ	担 当
10月11日(土)	インターフェロン治療	伊藤敏文 消化器内科診療部長
11月15日(土)	胃がんについて	山本克己 内視鏡センター長
2015年 1月17日(土)	インターフェロン治療	内藤雅文 消化器内科診療部長 (臨床検査科担当)
3月14日(土)	肝硬変の管理・治療	伊藤敏文 消化器内科診療部長

院内の公開講座

対象：医療従事者

院内の公開症例検討会

問 地域医療機構 大阪病院（地域連携室）
☎ 06-6441-5463

名 称	日 時		場 所
乳腺疾患カンファレンス	第1・3水曜日	17:30～19:00	当院2階 第2会議室
手の外科診療班症例検討会	第1金曜日	19:00～21:00	当院2階 第1会議室
脳卒中カンファレンス	毎週火曜日	17:00～18:30	当院4階 カンファレンス室
臨床病理検討会(CPC)	毎月最終水曜日	17:30～18:30	看護専門学校視聴覚室※

院内でおこなわれる症例検討会であり、緊急手術や学会により中止になることがあります。
恐縮ですが、開催直前までの1週間以内に地域連携室（TEL 06-6441-5463）にご確認ください。
※看護専門学校は、左記アクセス図をご参照ください。

公開講演会

問 地域医療機構 大阪病院（看護部：野村）
☎ 06-6441-5451（代）

- 場 所 / 附属看護専門学校視聴覚室 ※看護専門学校は、左記アクセス図をご参照ください。
- 費 用 / 無 料
- 方 法 / 事前申込不要、直接お越しください。
- 対 象 / 看護師、その他医療従事者

※今後の開催予定は確定次第、当院ホームページに掲載します。(http://www.okn.gr.jp/)

新人看護師コアレクチャー（後期の予定）

- 摂食・嚥下看護 ● 退院調整 ● 認知症・高齢者看護 ● がん看護
- 10・11・12・1・2月に計10回（時間はホームページに記載します）
- 場 所 / 附属看護専門学校視聴覚室 ※看護専門学校は、左記アクセス図をご参照ください。

新人看護職員研修 受講者募集

研修参加を希望される方は当院ホームページ「新人看護職員研修プログラム」をご覧の上、ご連絡ください。

外来診療受付時間
8:30～11:30 (土・日・祝日を除く)
 初診の方は、「紹介状」をお持ちの上、かかりつけ医の先生から初診予約をしてもらってください。整形外科は紹介状と、予約なしでは受診できません。

一般病棟面会時間
12:00～21:00 平日(月～金)
10:00～21:00 土・日・祝日

診療科等一覧

- 救急科/プライマリケア教育研修センター
- リウマチ科
- 麻酔科
- 内科
- スポーツ医学科
- リハビリテーション科
- 消化器内科
- 形成外科
- 歯科口腔外科
- 神経精神科
- 脳神経外科
- 病理科
- 神経内科
- 心臓血管外科
- 内視鏡センター
- 循環器内科
- 皮膚科
- 女性医師外来
- 小児科
- 泌尿器科
- 女性がん検診
- 外科
- 産婦人科
- 禁煙外来
- 乳腺・内分泌外科
- 眼科
- 集中治療部
- 整形外科
- 耳鼻咽喉科
- 放射線科

※各科の専門など詳細は <http://osaka.jcho.go.jp/> でご覧になれます。
 ※診療内容、専門外来に関するお問い合わせは直接各科外来をお願いします。

リウマチ科 **問** 整形外科外来 TEL (06) 6441-5451 (内線2109)

最新の薬物療法から脊椎・関節手術まで患者さんの状態に応じて幅広く対応しています。(診察日) 要紹介・予約制: 初診(月・水曜日)、再診(月・火・水・木・金曜日)

集中治療部 (ICU,CCU)

大手術後、院内重症患者さんや、心筋梗塞などの心疾患の患者さんを集中的に治療する部門です。救急科と連携して脳・心疾患などの救急患者さんを受け入れ、治療しています。

救急科 **問** TEL (06) 6441-5451 (代)

時間内、時間外を問わず、内科プライマリーケア、脳・心血管系救急、一般外傷救急、産科・小児科救急の患者さんを広く受け入れています。各科医師との連携の上、緊急手術にも対応しています。

内視鏡センター **問** TEL (06) 6441-5451 (内線2191)

消化管の癌やポリープなどの早期発見、早期治療(内視鏡的手術)を目的としています。
申 かかりつけ医の先生からFAX、またはお電話にてご予約後、当日紹介状を持参ください。胃カメラはかかりつけ医の先生のご予約後、直接検査が可能です。

予 FAX (06) 6441-0512 **かかりつけ医の先生専用**

地域医療

病診連携を推進し、地域医療施設とのコミュニケーションを図りつつ、在宅ケア活動を実施しています。

地域連携室 TEL (06) 6441-5451 (内線2158、2159)

患者さんの治療・療養が円滑に施行・継続されるよう、「かかりつけ医」との連携を深めています。

医療福祉相談室 TEL (06) 6441-5451 (内線2140)

患者さん、ご家族の抱えておられる問題点や不安を早期に解決し、在宅療養を支援するため、地域医療機関や訪問看護ステーション、ケアマネージャー等と連携を取り合っています。自宅退院が困難な場合は新たな療養先の紹介も行います。また、医療費の相談や福祉制度のご案内も行っています。

人間ドック・脳ドック・シルバー半日ドック **問** 人間ドック相談室 TEL (06) 6441-5451 (代)

生活習慣病やがんなどの早期発見・早期治療、発症の予防に役立ち、より健康的な生活をしていただくことが目的です。二日ドックと一日ドックがあります。75歳以上の高齢の方が、気軽に低料金でご利用いただけるよう、シルバー半日ドックをご準備しました(詳しくは、人間ドックまでお問い合わせください)。

申 医事課 TEL (06) 6441-5451 (内線2144)

問 は問い合わせ **申** は申し込み **予** は予約先を表しています



かかりつけ医の先生専用 診療・検査予約先

患者さんからのFAXお申し込みはできません。患者さんはかかりつけ医の先生を通してご予約ください。

地域連携室(診察予約) (受付時間 8:30～19:30)

FAX (06) 6441-0512 TEL (06) 6441-5463 (直通)

予約センター(検査予約) (受付時間 8:30～17:00)

FAX (06) 6459-4599 TEL (06) 6441-5451 (内線2153)

NICU(新生児集中治療室) **問** TEL (06) 6441-5451 (代)
 NICU 病棟 (内線 2810)
 NICU 当直医師 (内線 3854)

24時間体制で、新生児の集中治療を行っています。他医療機関からの母体搬送や、新生児搬送入院にも対応し、地域周産期救急医療の一翼を担っています。

産科オープンシステム **かかりつけ医の先生専用**

地域診療所・産科のシステム登録医(かかりつけ医)と当院が密接に連携して、当院にて出産を取り扱い、お産の安全性を高めるシステムです。

女性医師外来 **問** 医事課 TEL (06) 6441-5451 (内線2161)

女性の方は女性医師による診察を受けることができます。

(診察日) 毎週水曜日(受付時間 8:30～11:30)

(診療科) 内科、産婦人科、小児科

(受付窓口) 医事課初診窓口(①番窓口)

なお、女性医師の出張・異動等により、女性医師外来を休診している場合がありますので、ご了承ください。

申 当外来をご希望の女性患者さんは、医事課受付でその旨をお申し付けください。

乳がん検診 **問** 乳腺・内分泌外科外来 TEL (06) 6441-5451 (内線2271)

乳がんの早期発見にお役立てください。

(検診日) 毎月第4水曜日の午後1:00と3:00、

毎週木曜日の午後4:00

申 完全予約制。院内にある申込用紙で直接お申し込みされるか、お電話で予約センターTEL (06) 6441-5451 (内線2153) まで事前にお申し込みください。(受付時間 平日午後2:00～5:00)

女性がん検診 **問** 産婦人科外来 TEL (06) 6441-5451 (内線2279)

女性医師、女性スタッフによる乳がん・子宮がんのセット検診です

(検診日) 毎週月曜日 午後3:30～

申 完全予約制。院内にある申込用紙で直接お申し込みされるか、お電話で予約センターTEL (06) 6441-5451 (内線2153) まで事前にお申し込みください。(受付時間 平日午後2:00～5:00)

交通のご案内

- JR東西線
「新福島駅」下車徒歩約5分
- 大阪環状線
「福島駅」下車徒歩約10分、
「野田駅」下車徒歩約10分
- 阪神電車
「福島駅」下車徒歩約10分、
「野田駅」下車徒歩約15分
- 京阪中之島線
「中之島駅」下車(出口①)徒歩約5分
- 地下鉄千日前線
「玉川駅」下車徒歩約10分
- 市バス
大阪駅前55→「堂島大橋北詰」下車すぐ
大阪駅前56→「福島西通」下車、徒歩約5分
「大阪福島税務署」下車、徒歩約3分
- タクシー
「大阪駅」より約10分

※敷地内新病院建替工事のため、出入口が変更されています。詳細は、本誌18頁をご覧ください。

大阪府「男女いきいき・元気宣言」登録事業者 / 「働きやすい病院」認定病院(第1号) / につけい子育て支援大賞受賞 / 女性のチャレンジ支援賞(内閣府)受賞

地域医療支援病院 日本医療機能評価機構認定病院/大阪府がん診療拠点病院

JCHO(ジェイコー)大阪病院

独立行政法人地域医療機能推進機構 (旧 大阪厚生年金病院)

〒553-0003 大阪市福島区福島 4-2-78
 TEL (06) 6441-5451 (代表) FAX (06) 6445-8900
<http://osaka.jcho.go.jp/>

この広報誌に対するご意見・ご要望は、当院広報誌委員会宛まで